

變更設計住宅性能評鑑申請書

(第一面)

年 月 日

一般財団法人さいたま住宅検査センター 殿

申請者の氏名又は名称

代表者の氏名

下記の住宅について、住宅の品質確保の促進等に関する法律施行規則第3条第1項の規定に基づき、変更設計住宅性能評価を申請します。この申請書及び添付図書に記載の事項は、事実と相違ありません。

記

【計画を変更する住宅の直前の設計住宅性能評価】

1. 設計住宅性能評価書交付番号 第 号
2. 設計住宅性能評価書交付年月日 年 月 日
3. 設計住宅性能評価書交付者 一般財団法人さいたま住宅検査センター
理事長 福島 克季
4. 変更の概要

※受付欄	※手数料欄
年 月 日	
第 号	
申請受理者氏名	

申請者等の概要

【1. 申請者】

【氏名又は名称のフリガナ】
【氏名又は名称】
【郵便番号】 〒
【住 所】
【電話番号】

【2. 代理者】

【氏名又は名称のフリガナ】
【氏名又は名称】
【郵便番号】 〒
【住 所】
【電話番号】

【3. 建築主】

【氏名又は名称のフリガナ】
【氏名又は名称】
【郵便番号】 〒
【住 所】
【電話番号】

【4. 設計者】

【資 格】 () 建築士 () 登録 号
【氏 名】
【建築士事務所名】 () 建築士事務所 () 知事登録第 号

【郵便番号】 〒
【所 在 地】
【電話番号】

【5. 設計住宅性能評価を希望する性能表示事項】

【6. 長期使用構造等であることの確認の要否】 ☐ 要 ☐ 否

【7. 備 考】

(建築物名称：)

※6. が要の場合

工事着手予定年月日： 年 月 日 認定申請予定年月日： 年 月 日

【地盤の液状化に関する情報提供】

- ☐ 地盤の液状化に関する情報提供を行う（情報提供の内容は申出書による）
☐ 地盤の液状化に関する情報提供を行わない
-

【設計住宅性能評価を希望する性能表示事項】

1. 構造の安定に関すること

- ☐ 1－2 耐震等級（構造躯体の損傷防止）
☐ 1－4 耐風等級（構造躯体の倒壊等防止及び損傷防止）
☐ 1－5 耐積雪等級（構造躯体の倒壊等防止及び損傷防止）
-

2. 火災時の安全に関すること

- ☐ 2－1 感知警報装置設置等級（自住戸火災時）
☐ 2－4 脱出対策（火災時）
☐ 2－5 耐火等級（延焼のおそれのある部分（開口部））
☐ 2－6 耐火等級（延焼のおそれのある部分（開口部以外））
-

6. 空気環境に関すること

- ☐ 6－1 ホルムアルデヒド対策（内装及び天井裏等）
☐ 6－2 換気対策
☐ 6－3 室内空気中の化学物質の濃度等
特定測定物質（必須） ホルムアルデヒド
特定測定物質（選択） ☐ トルエン ☐ キシレン ☐ エチルベンゼン ☐ スチレン
-

7. 光・視環境に関すること

- ☐ 7－1 単純開口率
☐ 7－2 方位別開口比
-

8. 音環境に関すること

- ☐ 8－4 透過損失等級（外壁開口部）
-

9. 高齢者等への配慮に関すること

- ☐ 9－1 高齢者等配慮対策等級（専用部分）
-

10. 防犯に関すること

- ☐ 10－1 開口部の侵入防止対策
-

（注意）

- ① 選択を希望する性能表示事項にチェックしてください。

建築物に関する事項

【1. 地名地番】

【2. 都市計画区域及び準都市計画区域の内外の別等】

- ☐ 都市計画区域内 (☐ 市街化区域 ☐ 市街化調整区域 ☐ 区域区分未設定)
☐ 準都市計画区域内 ☐ 都市計画区域 及び 準都市計画区域外

【3. 防火地域】 ☐ 防火地域 ☐ 準防火地域 ☐ 指定なし

【4. 敷地面積】 m^2

【5. 建て方】 ☐ 一戸建ての住宅 ☐ 共同住宅等

【6. 建築面積】 m^2

【7. 延べ面積】 m^2

【8. 住戸の数】

【建物全体】 戸

【評価対象戸数】 戸

【9. 建築物の高さ等】

【最高の高さ】 m

【最高の軒の高さ】 m

【階数】 地上 (階)

地下 (階)

【構造】 造 一部 造

【10. 利用関係】

- ☐ 持家 ☐ 賃貸 ☐ 給与住宅 ☐ 分譲住宅

【11. その他必要な事項】

【12. 備考】

区分所有住宅の該当の有無 ☐ 有 ☐ 無